

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	16161
課題名	外来看護が可能にした在宅療養支援および連携の実践報告
研究期間	倫理委員会承認日～ 2017年3月1日
利用する情報、検体	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細： 年齢、性別、診療経過、看護サマリ） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	※以下の期間に収集した情報、検体が対象となります 西暦 2015年8月～ 2017年3月1日
研究の意義、目的	<p>在宅医療が推進され、がんの放射線治療、化学療法などの治療も外来で可能となっています。長期間外来で治療を継続される方も増えています。</p> <p>本研究は、外来の看護師が作成した看護要約を用いて地域の病院に連携した2名の方への看護実践を振り返り、長期間の在宅療養を可能にした看護支援および外来から病院への連携方法を明らかにします。</p> <p>これからの外来看護のあり方を考える上で有用と考えています。</p>
研究の方法	すでに記載されている診療記録（年齢、性別、診療経過、看護サマリ）をもとに、看護師の行った実践、患者・家族への看護を振り返り分析します。
その他	
個人情報について	利用する情報、検体からは、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
問い合わせ等の窓口	所属：外来ナースステーション 副看護師長 氏名：野村理賀子 電話番号：PHS 8461